



東高は「総合的な探究の時間」を核とした特色化・魅力化に取り組んでいます

富士東高校「しののめ探究」

— 令和5年度取組報告 —

略して
しのたん

「しののめ探究」(しのたん)の特色



学生アドバイザーが
探究をサポート



大学生が語る！
「県大生講座」

日本の貧困問題について考える	1 貧困をなくそう	3 持続可能な開発のために	2025年問題、あなたはどうする？
学力を決定するのは何か？	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等をすすめる	安心できる居場所って？
情報リテラシーとは？	9 産業と雇用創出をすすめる	13 気候変動に具体的な対策を	気候変動とは？



大学教員による
SDGsを学ぶ講義



静岡県立大学との連携・協働

令和5年度「しののめ探究」の歩み

1年生

県大STAFFのサポート日

2年生

▼先生の探究・研究・関心事から学ぶ



学年部職員が探究を熱く語る
生徒は自分の興味・関心に沿って各ブースを巡りました。(6月20日,27日)

▼さまざまな問いと出会うトレーニング

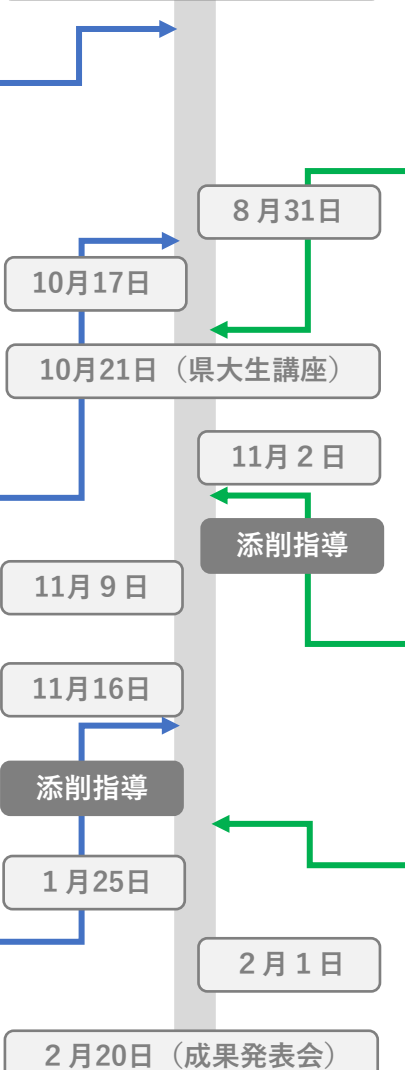


生徒の主体的な探究を促す学習プログラム導入
ゲーム感覚で多様な問いに会い、深めました。(10月5日)

▼学生アドバイザーからサポートを受ける



探究計画書の練り上げ中！
課題設定や情報収集の方法など、学生さんからアドバイスをいただきました。(11月16日)



▼「県大生講座」で刺激を受ける



学校公開日の1、2年生合同特別企画
学生アドバイザーさんが自分目線で“社会課題”を語ってくれました！(10月21日)

▼「中間報告会」で現在地を自覚する



進捗状況を発表して次に生かす
学生アドバイザーさんからコメントをいただきました。1年生も参加。(11月2日)

▼「しののめ探究ハンドブック」を片手に



「つながるシート」作成中
ハンドブックは、探究のノウハウがぎっしり詰まった本校オリジナルの冊子。(12月12日)

静岡のお茶の生産量を増やすには？

最近お茶の生産量が減っており、令和元年には鹿児島県に農業算出が抜かされている。お茶の県が静岡から鹿児島になってしまう日も遅くないだろう。このままだと静岡の良いところがひとつ減ってしまい、観光客や人口が減少してしまう。それを回避するためにこの問いを選びました。

【探究方法】

- ①お茶を使ったレシピを考えて食べる機会を増やす
- ②食べ物以外での使い道を調べる

【結果】

- ①ほうじ茶のパウンドケーキ、ほうじ茶プリン、ほうじ茶のペイクドチーズケーキを作り、パウンドケーキは作り方を動画にしてまとめた。
- ②消臭効果など



動画

▲パウンドケーキの作り方



問いに対してしっかり答えを出せた。自分でレシピを考えることが出来たが、他の人に伝えることが出来ず自己満足に終わってしまった。今後SNSなどで広めたり、お茶のコンテストなどがあったら応募したい。
(村松 煌太/田子浦中)

当事者の声と私達高校生にできること

高校生にLGBTQ+に対する理解を深めてもらうこと、そして高校生の私たちがLGBTQ+当事者の方を支援するために出来る活動を明らかにすることを目的に、当事者以外の人・LGBTQ+の社会運動の支援をしている人・当事者の人のそれぞれの立場からの意見を聞き、今後高校の中で活動できることについてまとめました。

LGBTQ+について調べていく中で、年代や性のあり方によって価値観が全然違うことがわかりました。同じLGBTQ+というくりでも考え方や感じ方は個々で違うため、その人の個性に向き合い、一人の人間として尊重していくことを大切にしたいです。
(市川 愛/吉原第二中)
(野崎 玲菜/沼津浮島中)
(横山 和花/三島北上中)

探究フェスタ（静岡県教育委員会主催）でも発表！

●自分たちの発表について学校の垣根を越えるんな視点から感想をもらうことができたので、お互いに問題に対する意識を高められた！



●自分の伝えたいことを相手に伝えるのはすごく楽しかった！
●校外の友達ができた。違う学校の先生の評価を聞いて新しい発見があった！

「しのめ探究」で自分にはどのような力が付いたと思いますか？

生徒の声を集めました♪

「問い」を立てる

色々なことに興味が出て、なぜだろうと考えることがとても多くなった。調べているうちに新たな問いが生まれてくるようになった。

必要な情報を集める

本や論文から必要な情報を手に入れたり、アンケートなどを数値化したりすることができた。論文の読み方が分かるようになった。

情報を基に深く考える

問いに対応した結論をしっかりと出すため、調査内容を深く考えることができた。物事を様々な視点でとらえる考察力がついた。

自分の考えを伝える

より分かりやすく伝えたり、見やすいスライドにするためにはどうしたら良いのか班のメンバーと話し合っ考えることができた。

アドミッション・ポリシー（富士東高校は、こんな中学生を待っています）

- 知的好奇心が旺盛で、自ら学びを深めようとする生徒
- チャレンジ精神と向上心にあふれ、目的意識をもって行動しようとする生徒
- 自己理解、他者理解に努め、思いやりをもって他者と関わろうとする生徒

思考力

主体性

コミュニケーション能力

静岡県立富士東高等学校

富士市今泉2921番地
電話 0545(21)4371

東高の日常は、こちらから



公式 ホームページ



公式 X (Twitter)



公式 Instagram



公式 Threads